

WING NEWS



189

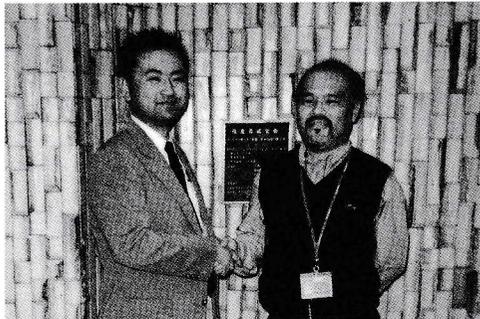
2004
DEC.



HONDA FLYING CLUB
HONDA FLYING SCHOOL

○実施試験合格

・計器飛行証明



No.5338 河野 孝政さん

JA5314 H16.11.17

計器飛行証明実地試験合格おめでとうございます。教官としても1年間の訓練で様々な実践的な体験をさせることが出来てよかったです。特に天気が悪い中での訓練が多かったので、精神的なプレッシャーがあっても冷静に基本計器飛行が安定したことに合格の原点があると感じました。

印象に残っているのが、台風が接近してる最中、高知から鹿児島に向けて飛行中に天気が悪く、アライバル中にホールディングの指示があり、ILS進入でも台風の影響で周回進入を行わなければならないとなった時、飛行が不安定になり

教官としても精神的な面において心配になりました。しかし、次の日、高松から名古屋に向けての飛行で着陸寸前まで雲中飛行の中、落ち着いて安定した飛行を見せてくれたとき、私は隣で寝ているふりをしていましたが「絶対1回で合格させられる」と確信しました。

運悪く3回も天気で試験が延びましたが、オーラルは完璧なる解答でした。試験終了時に試験官から「安心して乗ってられる」という言葉を聞いて合格という結果はもちろんですが、教官として最高の喜びを感じました。

50時間での合格は立派です。今後は趣味とはいえ、新たな目標として、事業用操縦士のライセンス取得にチャレンジしてほしいと思います。

また自家用で単発、多発の計器飛行証明を取得している方は日本ではほとんどいないので「計器を取れば小型機で海外フライトも天気が悪くても飛行可能」ということを皆さんが目標にして頂き、クラブの方の刺激になれば嬉しいです。

「楽しく安全に飛ぶ」という原点を沢山の自家用の方が見直し技術を磨く努力をすることによって日本の小型機業界がさらなる発展への一歩になると思っています。そういう意味で河野さんの合格は飛行クラブのみなさんにとって大きい前進の証であると信じています。

最後に私の教え方を信じ、しっかりとついてきてくれたことに感謝します。ありがとうございました。

野口教官

年末年始休業のお知らせ

本田航空(株)は

平成16年12月28日から平成17年1月2日まで休業させていただきます。

ご不便をおかけしますが、なにとぞご理解の程よろしくお願い申し上げます。

冬季クラブ飛行競技大会のご案内

ホンダフライングクラブ2005年最初のイベント、第9回冬季飛行競技大会を下記のように開催致します。皆さんお誘い合わせの上、ご参加下さい。

1. 競技日：平成17年2月5日（土）～2月13日（日）

都合の良い日を選んでお申込み下さい。

競技当日の練習は出来ませんが、競技の当日申込は可能です。

12、13日は競技の予約多数の場合、当日申込が出来ない場合があります。

最終日の13日の競技は14：00で終了します。

2. 使用機材：セスナ式172P型

3. 競技内容：ノーマルLDG、ノーフラップLDG、270° スポットLDG×2回の合計4回の着陸で合計得点を競い合います。

4. 表彰式：13日（日）の競技終了後16：00より表彰式と懇親会を行います。

場所は本田航空1階食堂。（HFCクラブ員で競技に参加された方の懇親会参加は無料ですが一般の場合は、参加費を頂きます。）

5. 参加費：18,000円（消費税込み）

6. 申し込み：運航管理前の申込用紙にご記入下さい。

又は、E-mail、電話でも受付を行っております。

E-mail：market@honda-air.com

電話：049-299-1111

7. その他：競技ルール等は例年通りですが、運航管理室とフリーフィングループ、

ホームページに競技要領を掲示致します。

また、ライン引きは15日に行います。

※入賞賞品は出来る限り当日お持ち帰り下さい。



クラブ向けホームページがリニューアル!

今年から公開していますWEB版ウイングニュース「ホンダフライングクラブへようこそ」ですが、11月5日からリニューアルオープンしました。

新アドレス『<http://www.honda-air.net>』

主な改善点は

* ゲストブックを新設、訪れた一般の方が自由に書き込める掲示板です。

* クラブ員専用エリアの全面リニューアル

- ① 扱いやすい会員認証システムを導入、入室しやすくなりました。
- ② HFC伝言板を会員専用エリアに引っ越しました。使いやすくなりましたので、クラブ員同士の情報交換やナビの仲間募集などにどんどんご利用下さい。
- ③ ウイングニュースのバックナンバーをpdf化して保存・公開します。昔の雰囲気そのままにご覧いただけます。
- ④ HFC写真集の役割も引っ越しました。今後はナビの様子などこちらに掲載していきます。お顔やお名前を出しても会員専用のエリアなので安心です。

* リニューアルに伴い以前のユーザー名とパスワードは使用できなくなっています。
新ユーザー名と新パスワードはクラブ員の方へ別紙にてお知らせいたします。

まだまだ改善・更新中の部分が多くありますが、できる限り新しい情報をお届けしていきますので、どうぞよろしくお祈りします。

HP管理人 小田嶋

椿祭りに行きませんか?

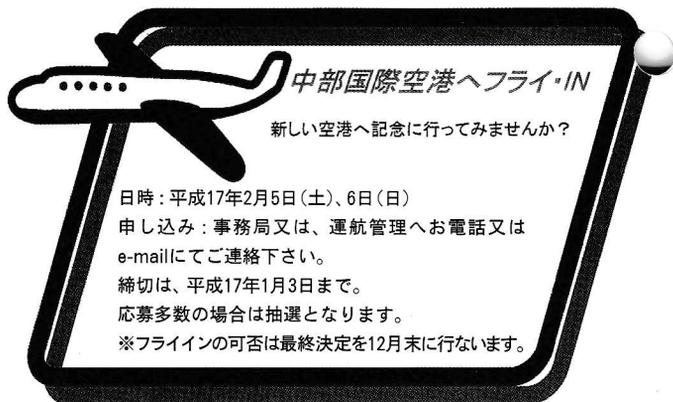
昨年度より大好評企画!
大島ナビゲーション

日時: 平成17年2月19日(土)、
20日(日)

一泊二日のお気楽、

極楽ツアー

締切は1月23日
まで。



●上記ツアーは全て下記までお申込下さい。

事務局 町田 market@honda-air.com

代表: 049-299-1111

北海道クルーズUNIT. 1 〈空から昼も夜も観光NAV〉

✦メンバー 功力 芳郎さん、新妻 豊太さん、長谷川 隆 (記)

✦同行教官 石戸 則秀さん

- ✦ルート 9/4 (土) [新妻] 本田AP→男体山→只見→新潟空港 (1+30)
[功力] 新潟空港→庄内空港→秋田空港→大館能代空港 (2+10)
[長谷川]大館能代空港→青森空港→函館空港 (1+40)
- 9/5 (日) [新妻] 函館空港→室蘭→羊蹄山→余市→札幌丘珠空港 (1+20)
[功力] 札幌丘珠空港→美唄→旭川空港→紋別空港 (1+25)
[長谷川]紋別空港→北見農道AP→摩周湖→女満別空港 (1+40)
- 9/6 (月) [功力] 女満別空港→大雪山 (層雲峡) →旭川空港 (1+05)
[長谷川]旭川空港→朱鞠内湖→宗谷岬→稚内空港 (1+40)
[新妻] 稚内空港→利尻空港→留萌→札幌丘珠空港 (2+10)

(飛行時間は概略)



今回のナビゲーション募集はメンバーが集まらず、メンバー決定案内も遅れ 連絡が届いたのは8月中旬でした。メンバーとの打ち合わせ無しでフライトか!?!と思われたが、何とか打合せ出来た。教官も土壇場で、昨年の九州クルーズで一緒だった石戸教官に変更と、今年は慌しい出発前でした。コース設定は新妻さんの「初日函館まで運んで、2日・3日で北海道を回ろう」の一言に全員賛成。「それじゃ函館の夜景を見て函館空港に降りよう」と話がまとまった。

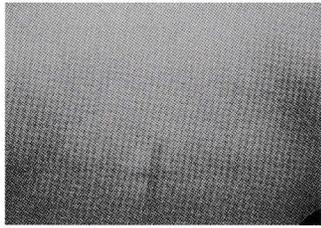


9/4 (土) 関東は天候が下り坂のため早めに出発しようとフライトプランのファイル。新潟以北は晴れ、関東を抜ければ行けそうだ。予定時刻の9時に出発。最初は新妻さん、直行ルートで中禅寺湖を眼下に新潟空港へ一万ftのナイスフライト。外気温8℃。10時半、新潟空港着。二番手功力さん、プランを入れ、新潟空港テイクオフ。庄内空港・秋田空港と北上。秋田空港で昼食を挟み大館能代空港まで3連着陸。功力さんお疲れ様でした。三番手長谷川、青森空港では古い



資料を見たため「青森Radio」とコンタクトしてしまった。タワーからの応答で「青森Tower」とTowerにめちゃめちゃ力が入っていた。(タワーの人、ゴメンナサイ) 函館の夜景を見るため青森空港で時間調整。CABまで遠いためコーヒーブレイク中に電話でプランを入れる。青森空港出発はすでに日没になっていた。函館タワーにコンタクトし遊覧してから着陸すると伝える。(ATCの

苦手な私には辛い) 遊覧後、アプローチというときにANAが離陸するので函館山で待機、その後19時過ぎ着陸。ランウェイの灯りが、小型機には勿体無いくらい明るい。機体を係



留し、東横イン函館駅前朝市のホテルに宿泊。(駅前なのに居酒屋等が無い。居酒屋の近くは東横イン函館大門がお奨め)

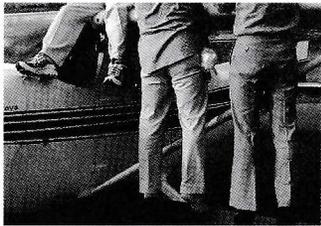
9/5 (日) 朝、新妻さんと朝市に繰出し朝食をとり家族サービスのため海産物を送る。(朝市はAM5時頃から営業)

9/5 (日)、一番手新妻さん、札幌丘珠空港へと9時半前に出発。北海道全体が晴れの予報なのに、雲が多い。雲海上を快適にクルーズ。途中ブロッケンを見る。室蘭は雲で見えず、雲海の羊蹄山へ。船で近づいているような気にさせる。羊蹄山から余市へ農道空港を見て、小樽経由で札幌丘珠空港へ着陸。二番手功力さん、



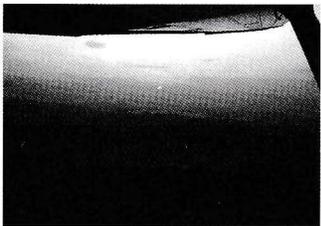
「停泊ですか？」の事務所の人の声を後に「北海道クルーズは始まったばかりだ」と旭川空港へ出発。旭川空港ではマーシャラーがお出迎え、大型機のスポットに駐機。着陸料支払いで、「お釣りと領収書は帰りに寄ってください」との事。食事後プランファイルし空港事務所に寄り大型機のスポット

に向かう。大雪山に雲が掛かっているのを横目に紋別空港へ。紋別空港では外に人がいない、「こんな所まで何しに来たの」状態。三番手の長谷川、電話でフライトプランをファイルし、北見農道空港へ。北見農道空港での足だけの写真。ここでクイズです、3人は何を

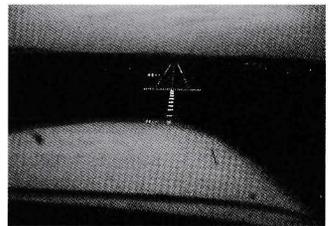


をしているのでしょうか？(解答は後ほど) 3人がしばしグライダー談議をしている間に、電話でフライトプランのファイル。グライダーが降りてくる前に北見農道空港をローリングテイクオフ。一路、阿寒湖・摩周湖へ。霧が出やすい摩周湖は晴れて、夕日と共に迎えてくれた。夕日の摩周湖を後に

女満別空港へ、今日もナイトになってしまった。空港の灯りが我々を迎えてくれた。18時過ぎに着陸。機体の係留を済ませ、観光案内慣れしたタクシー運転手の説明を聞きながら



網走の町へ。函館に続き駅前のホテル、またしても周りに何も無い。仕方なくホテルのレストランで食事をする。(皆さん、駅前ホテルに騙されない様にし



ましよう。私だけかも)

9/6 (月) 朝のテレビで太平洋側が濃霧、当初計画していた中標津・釧路・帯広(航大見学)は断念し、北へ向かう事にする。本日一番手の功力さん、9時半過ぎに離陸し旭川空港へ。途中、層雲峡、大雪山上空を通過。高度8400ft。層雲峡も上空からは迫力が無い。

大雪山はさすがに裾野が広い。窪地に残雪あり紅葉も始まっていた。旭川空港に着陸。小



型機のスポットに誘導される。(これが後で事件の引き金となる) 給油するときは小型機のスポットに駐機? 旭川以北で燃料の補給出来ないため、旭川空港で給油。二番手の長谷川が11時半に稚内に向け離陸。離陸後、直ぐに自衛隊の管制圏を通過するため、コンタクトが忙しい。(旭川空港は自衛

隊の旭川空港の周波数と9月末まで同じ。10月以降は周波数が元に戻り旭川Radioが大雪山Towerになる) 稚内空港までの道中が雲もありとても長い。旅客機が上昇してゆくのを見つけた後、教官に催促され稚内Radioにコンタクト。宗谷岬と野寒布岬を遊覧し稚内空港



に1時過ぎ着陸。はるばる来たぜ最北端。お昼の時に旭川空港の事件が発覚。着陸料のお釣りを貰って来なかった。タワーの前に駐機したために、CABで



プランファイル後、CAB前の機体に行きそのまま離陸してしまった。(前日は大型機のスポットに駐機したので、空港事務所の前を通るためお釣りを受け取った) 書留で送って貰う事にする。三番手の新妻さん、利尻スルーのフライトプランを提出し、3時前に離陸、利尻空港へ。利尻富士が雲の中で見えなかったが、風が強い中ナイスランディング。観光



客はいない。ロビーに掃除の人が居ただけ。さびしい。利尻昆布も稚内で買ってきて良かった。4時前に利尻空港を離陸。半時計回りに島を回り一路札幌丘珠空港へ。サロベツ原野を横目に、日本海沿岸をひたすら南下。高度1000ftで海岸線を辿るのも、中々良かった。留萌を過ぎて雄冬岬を回り込んで

から札幌VORまでが長く感じた。5時半に札幌丘珠空港に着陸、新妻さんお疲れ様でした。今回も盛り沢山で、名所を回れました。飛行時間も一日5時間近くもあり、よく飛んだものです。イヤホン式のヘッドセットが似合うベテランの新妻さん、空中衝突警告装置をPRされていた功力さん、メール送信で腱鞘炎気味?の石戸教官、そして無線機が時々拗ねたが無事飛んでくれたJA3935、大変ありがとうございました。最後に私のコンタクトしたタワーの皆さん、お騒がせいたしました。



是非、参加されていないクラブ員の皆様、一度ロングナビゲーションに参加してみませんか。その時には、私も連れて行ってください。

←クイズの答え 給油でした。

(飛行機もセルフ給油の時代!?) 10.5GAL

みんなで、佐賀バルーンフェスタを 見に行こうクルーズ

5731 黒澤弘行

2泊3日、宿泊は佐賀と松山（道後温泉）にして、弾丸のようなカッ飛びスケジュールで、佐賀バルーンフェスタ、スカイレジャー・ジャパンを見に行ってきました。またあのAirRockのチームのPittsが2機でフライトし2倍楽しめました。天気も最高！



高松で、SPEED CANARDと

バルーン競技は朝7時には上がってしまっていたのですが、展示用のバルーンを見学、本当にデカイ！ デカイ！ バルーンは風任せではなく、風を読んで、決められた場所に行ったり、決められた場所に止まっているなどの競技があるようです。なんか奥が深そうですね。11時からスカイダイビングによるスカ

レジャーの開会式が始まって、AirRockチームのPitts 2機によるショーです。フォーメ



佐賀でみんなで宴会

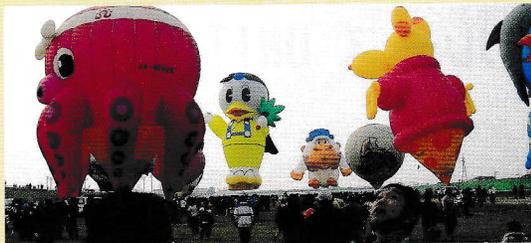
ションフライト、アクロと新技など迫力あるものでした。午後には佐賀空港に行って、Pittsを見て、ロック岩崎氏と会って、その日の内に松山（道後温泉）へ。



いろんなバルーン

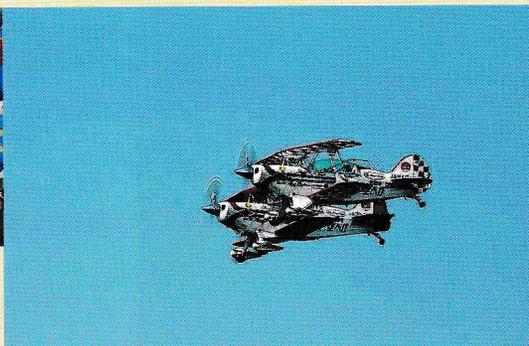


とってもユニーク

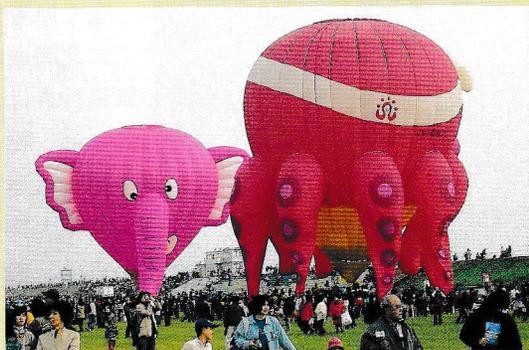


でかいな～！

の桂文珍のSPEED CANARDが来ていて、マイブレンの気分で記念写真を撮ったり、初の名古屋から山越えダイレクトから本田へと実に中身の濃い楽しいものでした。今度は速い機体でIFRでいけたらなと思ったしだいです。そうそう、夜にバルーンの火をつけるイベントが今回は見られませんでした。次回はこれを見たいなと思っています。



Pitts 2機によるフォーメーション（山内氏：撮影）



ユニークですね。



松山空港で



佐賀空港でみんなでブリーフィング！？

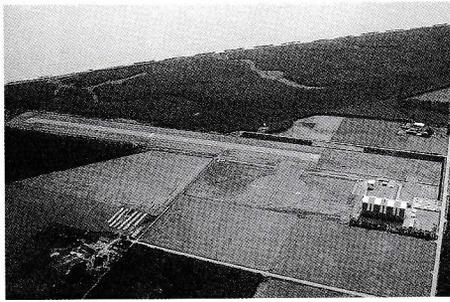


後ろのお客様！



三好さん、と私、お世話になりました。

2004北海道クルーズ UNIT.3



大樹町総合航空公園

メンバー：関野、河合、宇田川

5622 宇田川直彦

9月10日 丘珠→帯広→釧路→中標津→女満別

前々日に台風が北海道横断。UNIT2の運命やいかに？飛行機は無事なのか？？ 札幌駅前集合。機体は丘珠でスタンバイ中と聞いて一安心。

まずは河合隊長の操縦で軽く帯広まで。札幌を取り巻く原野や十勝平野の整然と仕切られた農場に圧倒され、すでに北海道の虜です。

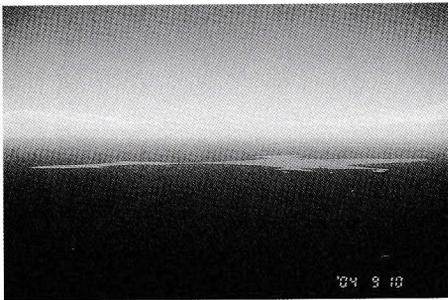


釧路湿原

次の釧路行きは、大樹町（たいきちょう）まで回り道しました。ここには、総合航空公園という、1000mのすばらしい舗装滑走路を持った実験用飛行場があります。写真の赤白格納庫の中には、今年実験中の全長60mの無人飛行船があるはずですが。

釧路からは、納沙布岬を回り中標津へ。自衛隊レーダーサイトにコンタクトすると、「北方領土まであと1マイル」と緊張感のあるアドバイスが来ます。

中標津では、一時天気が崩れ待機。エコーを見ると、西から雲の筋がいくつか来ては去って行きます。この同じ雲が国後島にも雨を降らせるのだなどの思いがよぎります。



北方領土・水晶島

回復傾向で知床岬めざし出発。しかし、雲を追いかける方向なのでなかなか回復せず、低視程、ガスト、大雨の結構こわい状況。右に見える国後島の方は視程が良いのに、レーダーサイトから「Keep coast line.」と厳命され、そちらへは寄れません。

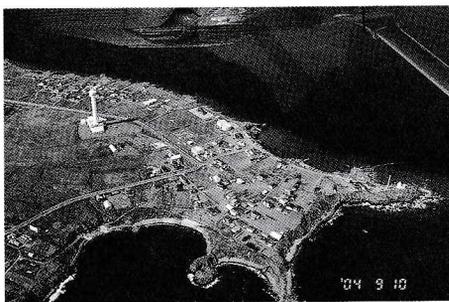
ようやく悪天候を抜け出し、感動の知床岬は夕焼けとなりました。女満別に夜間着陸し本日終了。

9月11日 女満別→オホーツク紋別→ダイコロ愛別→利尻→礼文（礼文LCL）→稚内（稚内LCL）

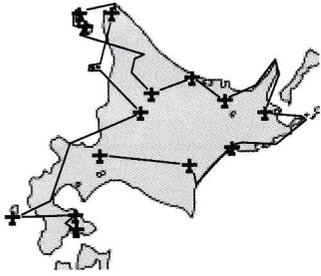
前日の夜急遽決めた宿が、朝起きてびっくり。ロビーの窓一面に、網走湖の絶景が広がっているではありませんか。束の間の湖畔散策実施。

さて今日は、まず紋別に降り、次はダイコロ愛別です。ダイコロにオホーツク側から入るのは、松本みたいで、山を越えるとすぐ下にある感じです。

次の区間は利尻まで。関東平野と違い、ダイコロを上がるとすぐ、天塩川に沿って土別、風連、名寄と各々



納沙布岬



3日間でこれだけ回れました

の町が簡単に確認できます。理想の地文航法。

利尻からは、たった18分のレグで礼文島へ。礼文空港は斜面にへばりついていて、山側からの横風が吹いていたので、接地までどこか接地後まで暴れまくりの超お楽しみでした。

稚内では、利尻のシルエットを見ながらナイトTGL。ランプインと同時に、我々だけのために待機してくれた消防車が車庫に引っ込んで行きました。

9月12日 稚内→旭川→奥尻→鹿部→函館

昼ドラマ「女医・優」の舞台となっていた天売（てうり）、焼尻（やぎしり）の両島を上空から見物。奥尻と併せ、これで北海道で人が住んでいる島は全部訪問しました。（除・北方領土）

この日は丘珠の航空ページントで、そもそもそのせいで丘珠に降りられず函館行きになったわけですが、石狩湾上空から丘珠方向を見ると、4機ぐらいの編隊がフライパスしているのが点のように見えます。ほかにもいないか目を皿のようにして見張り。

小樽、余市、羊蹄山を経て奥尻に着陸。拡張中の新しい滑走路は、ツチノコのような太短い変な形で、おかげで高返しになりました（人のせい）。

鹿部から函館まで最後のフライト担当のS隊員。フライトプランを記入する段になって、「この飛行場ってどこでしたっけ？」……機長おおおお！

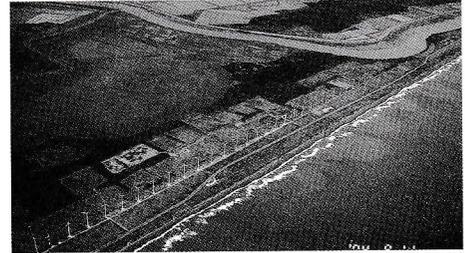
こうして函館に無事到着し、ターミナルで解散式となりました。台風の谷間で3日間天気が持った強運に乾杯！しかし、3日間、正直言って少し疲れました。石戸教官は12日間……お疲れ様です！



最初（丘珠）と最後（函館）



左：三日月沼 右：オタマリ沼（利尻島）



風車28個（幌延町）、39個（苫前町）



焼尻島（右遠方は天売島）



小樽

ホンダエアポート周辺のおいしい店 No.55

横浜ラーメン



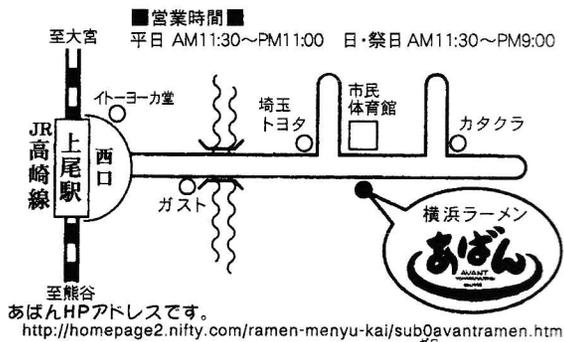
〒362-0048 上尾市大字川259-2 ゆりが丘ハイツ103
TEL.048-781-4044 (上尾市民体育館前)年中無休

一度じゃまだまだ
二度で納得
三度食べたらやミツキだ

メニュー

あばんラーメン	600円
チャーシューメン	800円
かわいいラーメン	500円
岩のりラーメン	750円
こどんぶり	各250円
(ねぎどん、辛肉どん、チャーシューどん)	

寒い季節になりました。やはり、冷えた体を温めてくれるのは、ラーメンです。今回のお店は、本田エアポートから車で、10分位の所にある人気のラーメン屋を紹介します。上尾市民体育館の前にあり、横浜家系ラーメンです。食事ときは、並んで待つほどの人気ぶりです。お勧めは、もちろん「あばんラーメン」(大盛)。フライト後、疲れたからだをおいしいラーメンで癒して見ませんか？



新入会員紹介

(敬称略)

ホンダフライングスクール

5769 西久保慎一 H16.10.15
5770 浦川 史穂 H16.10.15
5771 不破 義夫 H16.10.17

ホンダフライングクラブ

2070 伊東 伸浩 H16.9.18
2071 西澤 明 H16.9.24
2072 久下 和敬 H16.10.1
2073 北村 明子 H16.11.6
2074 後藤 高明 H16.11.22

USE CAUTION

操縦練習許可書期限が迫っています（敬称略）

1 月中に切れる方	2 月中に切れる方
5702 庄島 信	5761 岸野 達好
5732 石川 順三	5719 岡 しのぶ
	5481 門脇伊佐也
	5735 三根 修
	5720 湯田 雄幸
	5736 秋山 健司
	5716 伊藤斗志也

●申請に必要なもの

住民票（本籍地記載のもの、発行3ヶ月以内）……………1通

練習許可申請書（身体検査を受診する病院でお受取り下さい）……………1通

③申請書の住所及び本籍は、住民票にある通り、丁目、番地等を略さず書いて下さい。氏名の後部に朱肉印捺印、また、欄外に捨印を押して下さい。シャチハタ印、又はこれに類似した印は不可。

③身体検査は、操縦練習許可書の有効期限の1カ月前以降に受けて下さい。申請書の有効期限は1カ月です。手続きに時間がかかる場合がありますので受診したらすぐに、遅くとも有効期限の10日前までに、申請をお願いします。

写真（インスタントは不可）たて3cm×よこ2.5cm……………2枚

③写真の裏側にならず記名して下さい。

申請諸費用……………3,200円

●身体検査の受診場所（事前連絡が必要です。）

ホンダエアポート・メディカル・オフィス……………080-5411-0119
（本田航空(株)内、第3日曜日のみ診療）

宮入内科（有楽町交通会館）……………03-3211-4845

中溝クリニック（港区芝浦東芝ビル4F）……………03-3452-4468

はごろも内科・小児科（立川市羽衣町1-16-9）……………042-522-5234

東海大学医学部附属東京病院（渋谷区代々木1-2-5）……………03-3370-2321

医療法人社団心和会足立共済病院（足立区柳原1丁目36番8号）……………03-3881-6116~8

永田町つばさクリニック（千代田区平河町2-6-4）……………03-3511-2839

東京国際空港診療所（大田区羽田空港3-3-2）……………03-5757-1122

・個人で申請されている方は、各種申請に必要ですから許可書の番号を運航管理までお知らせ下さい。

学 科 講 習

1 月	
日 付	科 目
9日(日)	運航一般
14日(金)	気 象 1
16日(日)	特殊無線 1
23日(日)	特殊無線 2
28日(金)	B I F 2
30日(日)	特殊無線 3

2 月	
日 付	科 目
6日(日)	特殊無線 4
11日(金)	法 規 3
20日(日)	航 法 5
25日(金)	工 学 3
27日(日)	空中操作 2

— 航空特殊無線技士学科試験 —

無線の免許は単独飛行の前には取得必須です。2月に航空特殊無線の学科試験が行われます。まだ免許をお持ちでない方はこの機会にぜひお取り下さい。(※上記学科講習会では1月と2月に試験対策の集中講座を行います。)

資 格：航空特殊無線技士

試 験 日：17年2月9日(水) 13:00

試 験 地：東京、札幌、仙台、長野、金沢、名古屋、大阪、広島、松山、熊本、那覇

試験科目：無線工学、法規、電気通信術

申請受付期間：平成16年12月1日(水)から12月20日(月) 消印有効

申請書は本田航空受付にあります。

— 航空特殊無線技士認定講習会 —

日 時：1月28日(金)、29日(土)、30日(日) 9:00~17:00

申込締切：12月27日(月)

場 所：本田航空内

費 用：3万円前後

認定講習会なので少々費用はかかりますが、ほぼ100%の合格率です。三日間完全出席(遅刻・早退・欠席は認められません)して認定試験に合格することが条件です。

お申込、お問い合わせは営業部 町田 (0492-99-1111) までどうぞ。

クラブ員の皆様へ



●いつも同じ文句ですが……今年も12月になりました。早いものですねえ。念願のクラブHPも本格稼働し、ほっとして良い年を迎えられそうです。今年たくさん飛びましたか？
来年は酉年、トリはトリでも空飛ぶ鳥でありたいです。

ウィングニュース 189号

発行者/ホンダフライングクラブ事務局

〒350-0141

埼玉県比企郡川島町大字出丸下郷53-1

本田航空株式会社内

Tel 049-299-1105(飛行機部)

表紙イラスト/板橋 繁男

夢は空でカタチになる。

さあ、空へ——。
雲に近づき、風を感じる。
コクピットの向こうに広がる無限の世界。
そこには夢を実現させるチカラが存在する。
あなたの夢は何ですか。
今まで抱えてきた熱い思いを、聞かせてください。
ハート、セーフティ、スピード、快適さ、そして技術。
私たち本田航空が一翼となりあなたを強力にバックアップします。



ホンダエアポートは…

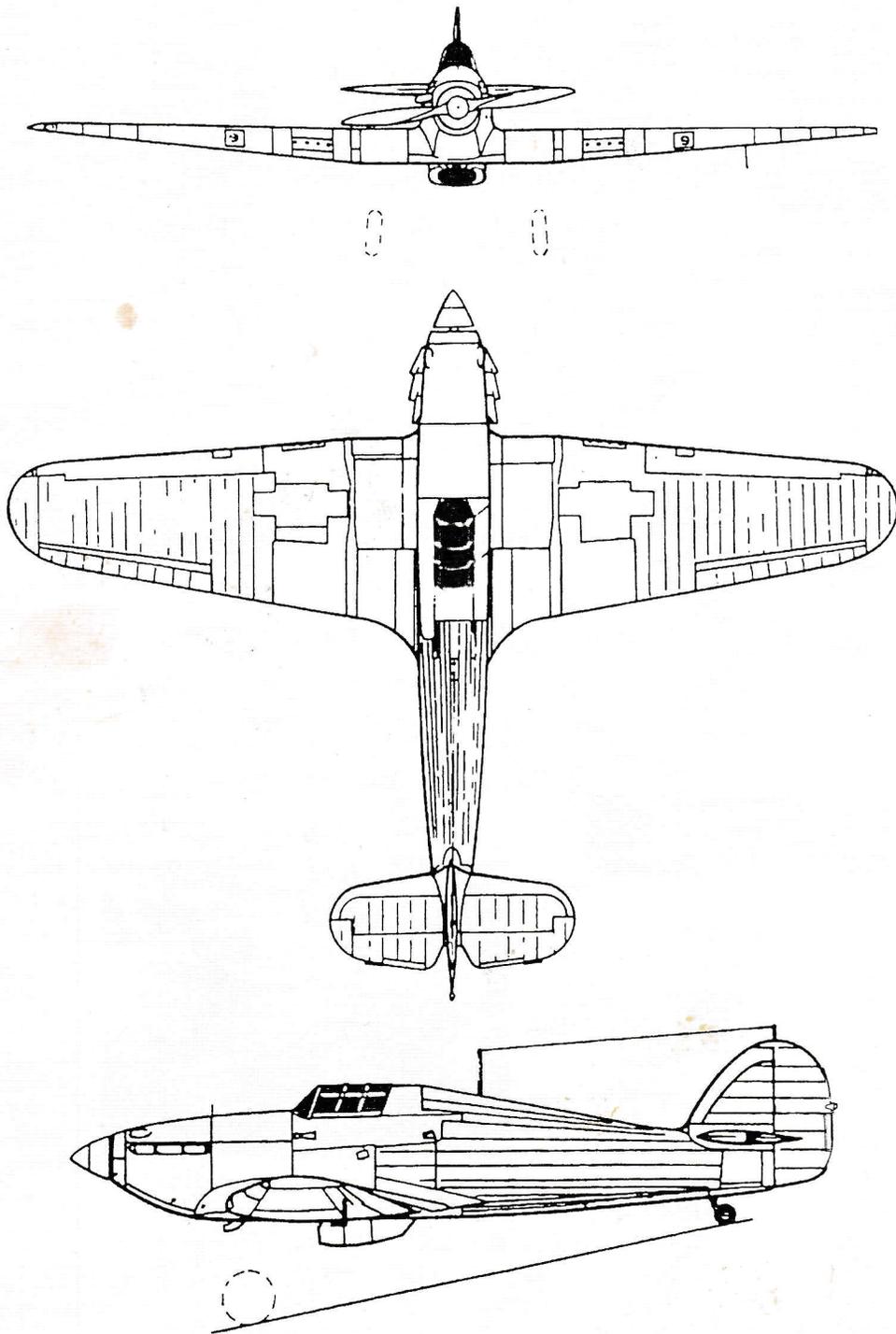
- ・都心より約40km
- ・訓練空域内にある夜間照明施設付きの自社飛行場
- ・豊富な訓練機 (C172×6、BE58×1、R22×1、AS350×2、SA365×1)
- ・充実した地上施設 (アドバイザリー局、衛星通信による気象及び航空情報、運航管理システム) フライトシュミレーター (飛行訓練装置)
- ・十分なスペースのブリーフィングルーム (全7室) とクラブルーム
- ・経験豊富な教官9名が親切に対応します

* 自家用、事業用操縦士・計器飛行証明を取得してみませんか？
訓練開始時期、訓練期間をご相談に応じます。お気軽にお問い合わせください。
詳細は下記ホームページに記載されていますので、ぜひご覧下さい。

本田航空 〒350-0141 埼玉県比企郡川島町出丸下郷53-1

HP <http://www.honda-air.com/index-b.html>

クラブ用メールアドレス club@honda-air.com



ホーカー ハリケーン Mk.1
HAWKER HURRICANE MARK 1

全幅：12.20m、全長：9.55m、翼面積：24.0㎡、総重量：2,924kg
最大速度：519km/h、上昇時間：4,572mまで5分40秒、
上昇限度：10,424m、航続距離：813km、乗員：1、
ロースルロイス・マリーンⅢ型1043HP×1、
1937年、イギリス